

振り込め詐欺撲滅宣言

小平市では「安全で安心なまちづくり」のため、様々な取り組みを行っております。しかし、市内での振り込め詐欺被害は、平成20年は40件、被害額は約4千8百万円、平成21年は11件、被害額は約1千2百万円と被害は減少しているものの、まだまだ被害は続いております。

人々の不安につけこみ、人と社会の信頼関係を逆手に取るなどして財産を奪う極めて卑劣な犯罪を、これ以上許すわけにはまいりません。

振り込め詐欺は、一部の不注意な人が被害に遭っているものではありません。次々に考え出される巧妙な手口により、誰もが騙される危険があると考え、私たち一人ひとりが心の備えをしておくことが大切です。

お金に関する突然の電話や通知を受けても、慌ててはいけません。特に「オレオレ」「還付金」「ATM」「携帯電話」という言葉に注意し、絶対に一人で判断せず、振り込みや送金をする前に、家族、警察、相談窓口を確認してください。

小平市は、市民の皆様に対し、振り込め詐欺への警戒と十分な対策を求めるとともに、市民を被害から守るため警察・防犯協会など関係機関とともに、被害根絶に向けて全力で取り組むことを宣言します。

平成22年2月21日

小平市長 小林 正 則